

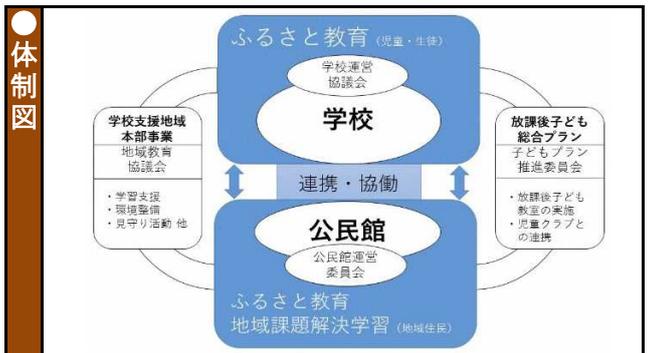
こんな活動です

ふるさと教育を通じて新たな地域づくりを目指す 地域学校協働活動

島根県大田市	●活動名	●関係する学校名
	大田西中学校区地域学校協働活動	大田市立仁摩小学校 大田市立温泉津小学校 大田市立大田西中学校

協働活動開始年度	平成24年度	関係学校数	3校	のべ学級数	25学級	のべ児童・生徒数	388人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成	放課後子供教室			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数				
	4人		22人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有		
	平成30年5月1日設置		214人				
参考URL	https://www.city.ohda.lg.jp						

●連絡先	大田市教育委員会 社会教育課	☎(0854)83-8125
------	----------------	----------------



●活動の概要・経緯

大田市では『地域の教育力の向上』を目的に、平成20年度に「仁摩」学校支援地域本部事業、平成22年度に「温泉津」学校支援地域本部事業を導入し、地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整えてきた。その後、児童・生徒数の減少により、平成23年度に温泉津地域の4つの小学校が統合し温泉津小学校に、また平成26年度に温泉津中学校と仁摩中学校が統合して大田西中学校となり、学校区が大きく変化中、現在は大田西中学校区地域学校協働活動として実施し、新しい学校と地域との連携・協働を図っている。また、旧小学校区の地域住民の「学校がなくなっても、地域の子どもは地域で育てる」という思いから、社会教育を基盤とした子どもの体験活動や地域貢献活動を実施することで地域に愛着と誇りを持った子どもの育成を図り、将来の地域を担う人材の育成につなげる活動を展開している。

●活動の特徴・工夫

- 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】
- ①ふるさと教育に関わる学校支援事業…学校のふるさと教育において各地域のコーディネーターが学校と地域との連携を担う。
 - ②公民館ふるさと教育の実施…校区内にある2公民館が、地域への愛着を育むことを目的としたふるさと教育を実施し、延べ約1,000名が参加。
 - ③放課後子ども教室の実施…学校の振替休業日を活用して、子どもたちが体験を通して学び合う活動を実施。
 - ④土曜日の子どもの居場所づくり…毎月第3土曜日に、リーダー育成を目的に子どもたちや保護者が地域のひと・もの・ことに触れる「どきどきようび」の事業を公民館が実施。
 - ⑤「子ども見守り隊」の活動…「青バト隊」「個ボラ隊」といった様々な団体や見守りスタイルによる活動の実施。
- 【実施に当たっての工夫】

中学校が統合したため、校区内の2つの公民館が連携して統括的なコーディネーター役を担っている。各校の学校運営協議会では、地域の様々な立場の方が委員となり、「ふるさとに愛着と誇りを持つ子どもを育成する」という思いの共有化を図っている。また、学校と公民館、コーディネーターが学校と地域とが連携したふるさと教育の実施について話し合う場が各校に設けられており、地域によって教育活動に偏りがでないように調整することができている。また、公民館が学校支援や放課後子ども教室のコーディネートを行うことで、様々な立場の方が異なる事業に関わったり、ボランティアとして参加したりすることにつながっている。このような2つの公民館の連携と統括コーディネーター的な役割が地域の人材を育み、継続的に活動ができる基盤となっている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

温泉津小学校では、学校の全教職員・コーディネーター・公民館職員が一緒になって1年間のふるさと教育の取組について話し合う場が設けられており、学習の内容が体系的、系統的に整理され、6年間の見通しを持って地域のボランティアの方も関わることができている。また、旧温泉津中学校で実施していた櫛島の清掃活動を公民館が引き継ぎ、中学生を対象にした学びの場として取り組んでいる。校外に児童・生徒が出かけて地域の人と学習することで、地域の人からは「子どもたちに元気をもらおう。」「自分たちの活動を続けていこうというやる気につながる。」という声がかかる。このような地域住民の意識の醸成が地域活動の継続と活性化にもつながっている。

●その他

学校だけでなく、公民館でもふるさと教育を実施している。地域のひと・もの・ことを活用した教育活動を通して、子どもや地域の大人がふるさとに愛着や地域貢献の意識を高める取組を行っている。



子どもたちが畜産で学んだ賞状が渡される(生活科)



歴史講座で学んだ公民館人たちが、親と子どもを対象とした再見！民大の「ふるさと」を再発見しよう